

牧之原市菊川市学校組合教育委員会 会議録

令和4年10月18日、牧之原市菊川市学校組合教育委員会が牧之原小学校会議室に招集された。

この委員会に付議するため、教育長の告示した議案は次のとおりである。

付議議案

報告第4号 牧之原市菊川市学校組合教育委員会後援名義使用の許可について

報告第5号 令和4年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について

報告第6号 牧之原市菊川市学校組合会計補正予算について

出席委員

1番 橋本 勝	事務局	教育文化部長	内山卓也
2番 近江賢市		学校教育課長	杉田雅良
3番 松浦啓二		社会教育課長	永野智芳
4番 山内麻千子		スポーツ推進課長	大石昌秀
5番 八木香代子		教育総務課長	佐々木悟
		教育総務課主幹	植田容子

開会時刻 午前8時50分 牧之原小学校会議室

開会（課長）

教育長挨拶

週末となると神社の祭典やスポーツの大会、文化発表などの行事が行われ、多くの人で賑わっている。また、11日から始まった全国旅行支援の効果も今後期待でき、コロナと共存しながらの経済活動が、いっそう活発になってくるものと思われる。先週土曜日には、劇団静岡県史による公演「田沼意次物語」を鑑賞した。改革者としての意次像に迫る内容ということもあり、小中学生にも見せたいものだった。

ところで近江委員であるが、10月1日から向こう4年間、続けて教育委員をお願いすることとなった。教育委員の皆様には、牧之原小学校・中学校の教育の充実・発展に向けて、引き続き御支援、御指導をよろしくお願いしたい。

会議録署名人の決定（事務局より指名）

橋本教育長と近江委員にお願いする。

教育長報告

令和4年9月1日から令和4年10月17日までの主な行事について報告

議事の概要・議決事項

報告第4号 牧之原市菊川市学校組合教育委員会後援名義使用の許可について
(事務局より説明)

1件の申請について、質疑・意見なく承認された。

報告第5号 令和4年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について
(事務局より説明)

1件1名から申請があり、質疑・意見なく承認された。

議案第6号 牧之原市菊川市学校組合会計補正予算について
(教育総務課長から説明)

教育委員 前年度繰越金について、どうしてこのようにたくさんの繰越金があるのか。

事務局 例年、約1,000～1,500万円の繰越金がある。昨年度、繰越が多いのは、工事費の差金があるため例年より多くなっている。

教育文化部長 当初予算を編成する時期が1月と早い。そのため、どのくらいの繰越金が出るのかわからないため、財源不足にならないように計上している。9月に決算が出るため、そこで繰越金を出したもの。工事の差金もそうだが、細かい不用残の積み上げとなる。繰越金が決算の時、予算額まで計上できないと、負担金を追加でもらわなければならない場合もある。また、今回のように補正予算を組む場合は、その財源としていく。

教育委員 特別支援教育就学奨励費返還金とはどのようなものか。

教育総務課長 特別支援学級に在籍する保護者に対し経済的支援をするものだが、項目に学用品費等があり、それぞれ限度額があるため、本来なら必要経費の1/2で申請をするべきところ、限度額で申請をしていたため、その計算方法を指摘された。

(閉会時刻 午前11時30分)